

土浦市立土浦幼稚園

幼稚園だより

平成29年 5月22日発行

第 5 号 発行者 久保田 憲

みんなで『めあて』を達成できるように・・・

~ 土浦市教育委員会事業から ~



毎朝登園時に、校門・昇降口や教室で、幼児一人一人の元気な「おはようございます。」の声が聞こえ、活気ある土浦幼稚園です。幼児それぞれが「個人としての行動目標」をたて、それができるようになることも大切ですが、集団で同じ目標に向かって活動することも、幼稚園で学習する1つです。

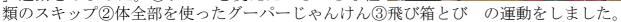
土浦市教育委員会は、市の単独事業として「運動教室」と「外国語活動教室」を計画し、外部講師を派遣してくれてい

ます。これらの教室は、年少と年長組に分けて活動し、幼児の年代に応じた指導をしてくれます。 これらの事業は、幼児が楽しみにしている教室の1つです。

『楽しい』と感じる遊び ・ 『難しい』と思う遊び ~ 「運動教室」から ~

年少グループは、「運動遊びに興味をもち、『楽しい!!』と感じる」運動をしました。①動物のまねっこあそび、②「いぬ、うま、うさぎ」あてっこクイズ、③電車歩き、④さるのぶらさがりの運動をしました。

年長グループは、「少し『難しい』と感じる遊び 」運動をしました。①リズムを変えたいろいろな種



運動を経験しながら、『指導者の指示に従って、みんなで同じ活動をする喜び』を学んだ1時間でした。



イングリッシュ・プリーズ ~「外国語活動教室」から ~

写真は、今年はじめての外国語活動の様子です。

年少組は、少人数グループで遊んでいるところに ALT 〈外国語指導助手〉が入り、色や風景等の単語等を幼児と一緒に話しながら過ごしました。

年長組は、去年覚えた手遊び歌を、体を使って歌ったり遊んだりして過ごしました。

年少組年長組とも、ALT の自己紹介を聞きながら、その場の雰囲気で「ALT が何を言っているのか」を。一生

懸命に聞いていました。今回は、英語に慣れて親しみをもってもらう活動が中心でした。

